

共催：第2回環境DNA学会神戸大会 / イルミナ株式会社

自由集会（ランチョンセミナー）

NGSを用いた、環境DNA解析における メタバーコーディングの有用性

日時：2019年11月4日（月、祝）

11:45 ~ 13:15

会場：国立大学法人神戸大学

鶴甲第2キャンパス A 会場

演者：大井 和之 先生

（一財）九州環境管理協会 環境部・生態工学室長

演者：中尾 遼平 先生

山口大学大学院創成科学研究科 助教（特命）

演者：小林 孝史

イルミナ株式会社 シニアアプライドゲノミクススペシャリスト

概要と演題は裏面にあります。

■ セミナーに関するお問い合わせ先 contactJPN@illumina.com

自由集会（ランチョンセミナー）

次世代シーケンサー (NGS) は、環境 DNA の網羅的解析により多種を同時検出する方法、メタバーコーディング法に用いられます。本自由集会では、はじめにイルミナ株式会社小林孝史より、メタバーコーディング法の有用性について、システムの選定から実用例までをご紹介します。次に 2019 年新たに NGS を導入し、環境 DNA の解析を始めた九州環境管理協会、大井和之環境部・生態工学室長に、実験条件の最適化などを含め、その導入の実際についてご講演いただきます。最後に、代表的なベンチトップシーケンサーであるイルミナ MiSeq システムを用いて、メタバーコーディング法による環境 DNA 解析を実施されている山口大学工学部、中尾遼平特命助教に、そのご研究成果と共に iSeq 100 システムと MiSeq システムの比較についてご講演いただきます。

演題：趣旨説明：環境 DNA 解析における次世代シーケンサーを用いたメタバーコーディングの立ち位置、現状。およびメタバーコーディングに使用される次世代シーケンサーのご紹介

イルミナ株式会社 シニアアプライドゲノミクススペシャリスト
小林 孝史

演題：NGS 初心者が iSeq100 を使ってみた
メタバーコーディング分析ができるようになるまで

(一財)九州環境管理協会 環境部・生態工学室長
大井 和之 先生

演題：環境 DNA メタバーコーディングにおける iSeq の有用性

山口大学大学院創成科学研究科 助教（特命）
中尾 遼平 先生